様式第1号（第12条、第13条、14条関係）

**□　早出遅出勤務請求書**

**□　深夜勤務制限請求書**

**□　時間外勤務制限請求書**

|  |
| --- |
| 請求年月日　　　　　　年　　月　　日粕屋町長　　殿　　　　　　　□養育　　　　　　□早出遅出勤務　次のとおり　　　　　　のため　□深夜勤務の制限　　　　を請求します。　　　　　　　□介護　　　　　　□時間外勤務の制限　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　請求者　所属　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　 |
| 1. 請求に係る子

又は要介護者 | 氏　　　　名 | (続柄等： 　　　　　　 ) |
| 子の生年月日 | 　　　　　　　年　　月　　日生(□出産予定日) |
| 養子縁組の効力が生じた日 | 年　　月　　日 |
| 2 職員の配偶者である当該子の親である者の有無及び状況 | 　　□ 深夜において就業している　　　　□ 負傷、疾病又は身体上若しくは精神上の障害に□有　　　　より養育が困難である　　　　　　　　　　　　　　□無　　　　□ 産前6週間(多胎妊娠の場合にあっては14週間)又は産後8週間以内である |
| 3 要介護者の状態及び具体的な　介護の内容 |  |
| 4 請求に係る期間 | 早出遅出勤務 | 　　　　　年　月　日から 　年　月　日まで | □　毎日□　毎週　　 　曜日□　その他( 　　 ) |
| 深夜勤務の制限 |
| 時間外勤務の制限 | 　　　　　年　月　日から□　1年　　□　　月(12月に満たないものに限る。) |
| 5 請求に係る早出遅出勤務の始業及び終業の時刻並びに当該時刻とする理由 | 時　　分　始業時　　分　終業 | 【理由】 |
| （注）1について1. 「続柄等」欄には、請求に係る子又は要介護者の請求者との続柄等を記入すること。
2. 「子の生年月日」欄及び「養子縁組の効力が生じた日」欄は、子を養育するために請求する場合において記入すること。

なお、請求に係る子が請求の際に出生していない場合には、「子の生年月日」欄に出生予定日を記入し、□出産予定日にレ印を記入すること。2について1. この欄は、子を養育するために深夜勤務の制限を請求する場合において記入すること。

　②　「深夜において就業している」とは、就業日数が1月に3日を超えることをいう。3について　この欄は、要介護者を介護するために請求する場合において記入すること。4について　小学校就学の始期に達するまでの子を養育するために早出遅出勤務又は深夜勤務の制限を請求する場合には、当該請求に係る子が満6歳に達する日以後の最初の3月31日以前の日を早出遅出勤務終了日又は深夜勤務制限終了日として請求すること。5について　この欄の始業及び終業の時刻は、早出遅出勤務に係る始業の時刻(午前7時以降)及び終業の時刻(午後10時以前)のうち、請求するものを記入すること。 |